

D X新築不動産開発『A\*G 下北沢II』用地取得に関するお知らせ

当社子会社である株式会社ラ・アトレ（以下「ラ・アトレ」）は、東京都世田谷区において建設を計画している販売用不動産の都市型商業ビル『A\*G 下北沢II』（以下「本プロジェクト」）の用地を取得いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

## 1. 本プロジェクトの概要

本プロジェクトは、ラ・アトレが開発を計画している販売用不動産であり、小田急小田原線と京王井の頭線が交差する「下北沢」駅を最寄りとし、「新宿」、「渋谷」、「吉祥寺」、「大手町」などの主要駅に直結する2路線が利用可能で、交通利便性に優れた立地です。下北沢エリアは、トレンドと個性が融合したカルチャースポットとして若者やクリエイターに支持されており、駅周辺の線路跡地で行われている再開発により利便性が一層向上し、ますます魅力的な街へと進化しております。

## 2. 用地の概要

所在地	種類	土地面積 (㎡)
東京都世田谷区	土地	404.66

## 3. 下北沢での『A\*G』シリーズの展開

ラ・アトレは、『A\*G 下北沢』を2024年6月に竣工し、下北沢エリアの利便性向上および魅力あるまちづくりに貢献してまいりました。

本プロジェクトは、ラ・アトレが「下北沢」で手掛ける『A\*G』シリーズとしては2棟目、シリーズ累計では20棟目のプロジェクトとなります。

本プロジェクトを通じて、ラ・アトレは、再開発によって進化を続ける下北沢の魅力をさらに際立たせ、地域経済の活性化と新たな賑わいの創出に一層貢献してまいります。

## 4. D Xへの取り組み

下北沢駅周辺の6つの商店街で構成される下北沢商店連合会におけるデジタル回覧板システムの導入が東京都産業労働局の「令和4年度商店街デジタル化推進事業」の取り組み事例として取り上げられるなど、地域を挙げたD Xへの関心が高い地域でもあり、本プロジェクトも地域特性に合わせたD Xの推進が期待されます。

今後も当社グループは、「D X総合不動産企業」としてさらなる成長を目指し、時代のニーズにマッチしたD Xを取り入れるとともに、魅力あるまちづくりに貢献してまいります。

## 5. 取得先の概要および取得価格

取得先および取得価格等につきましては、当該不動産売買契約における守秘義務により、開示を控えさせていただきますが、当該不動産売買契約における取得価格は、当社の直前連結会計年度における純資産の30%未満であります。

なお、取得先と当社との間には、資本関係および人的関係として特記すべき事項はありません。

#### 6. 今後の見通し

本件が当連結会計年度の業績予想に与える影響は軽微であります。

今後、業績予想修正の必要性および開示すべき事項が生じた場合は速やかに公表いたします。

#### ■『A\*G』シリーズのコンセプト

都市型商業ビルブランド A\*G シリーズは、“Attrait”（フランス語で「魅力」の意）と、“Generator”（英語で「発電機」の意）の頭文字を小さな星を象徴するアスタリスクでつなげたロゴで、「小粒ながらキラリと輝く」をブランドコンセプトとし、各エリアに新たな魅力を発電する拠点としての存在感を際立たせています。

以上